

II 高齢者の現状と見込み

1 高齢化の状況と今後の見込み

(1) 平成 27 年 (2015 年) 国勢調査の結果 (図 2-1-1、表 2-1-1)

本県の総人口は全国で 6 番目に多い 622 万 3 千人で、平成 22 年 (2010 年) 時点より約 7 千人増加しており、65 歳以上の高齢者人口は過去最高の 158 万 4 千人で、平成 22 年 (2010 年) 時点より約 26 万 4 千人増加しました。

これにより本県の高齢化率は 25.9% となり、全国の都道府県の中で 8 番目に低いものの、全国平均 (26.6%) との差は年々縮まっています。

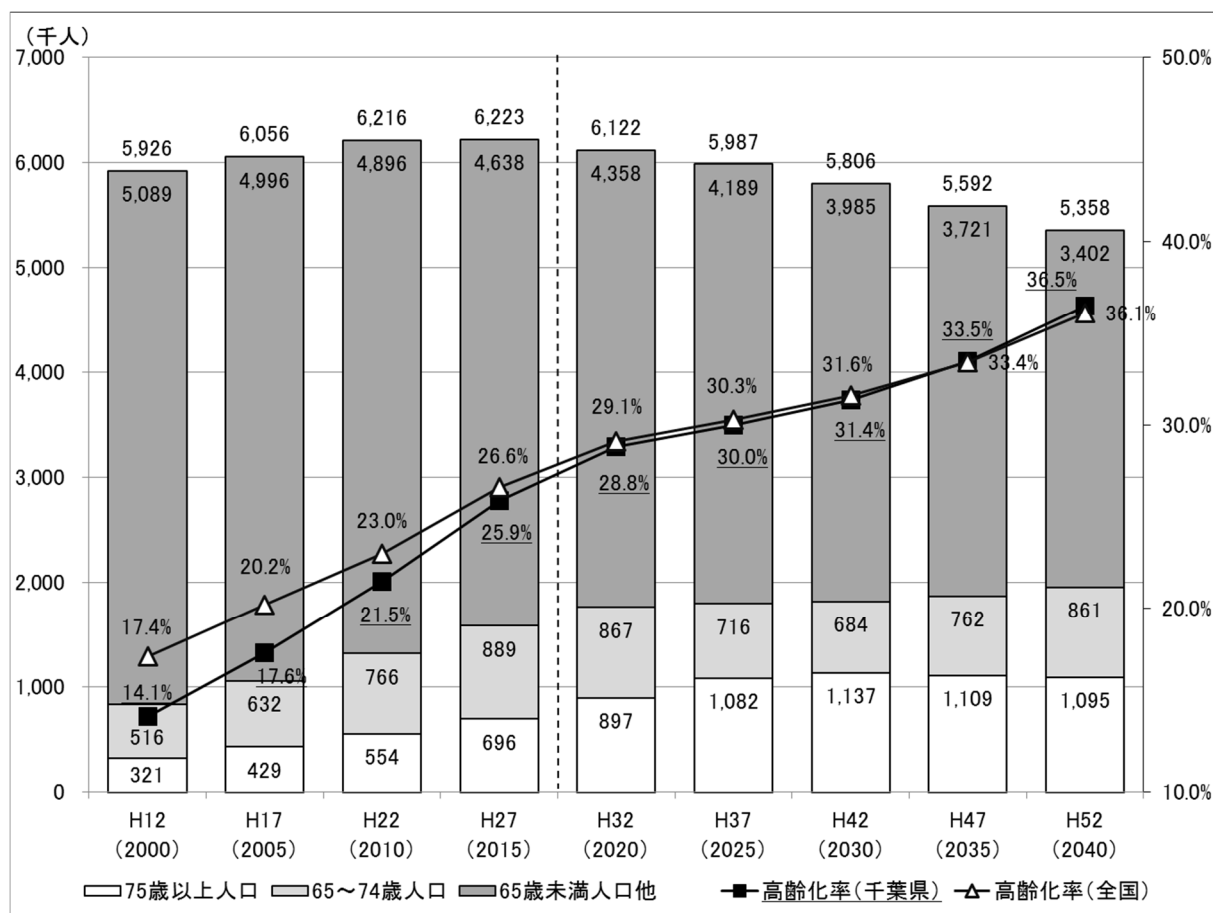
(2) 将来推計人口 (図 2-1-1、表 2-1-1、表 2-1-2)

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、今後、本県の人口は緩やかな減少を続け、全ての「団塊の世代」が 75 歳以上の後期高齢者となる平成 37 年 (2025 年) には 598 万 7 千人に減少する一方、高齢者人口は 179 万 8 千人に達すると見込まれています。特に、後期高齢者人口の増加が顕著で、平成 37 年 (2025 年) には平成 27 年 (2015 年) の約 1.5 倍の 108 万 2 千人となり総人口に占める割合は約 18% にまで上昇することが見込まれています。

そのため、高齢化率は上昇を続け、平成 37 年 (2025 年) には 30.0%、平成 47 年 (2035 年) には 33.5% と約 3 人に 1 人が高齢者となり、平成 47 年 (2035 年) には本県の高齢化率が初めて全国平均を上回ると見込まれています。

また、同推計によると、平成 27 年 (2015 年) から平成 37 年 (2025 年) までの高齢者人口の増加率は全国第 5 位、後期高齢者人口の増加率は全国第 1 位となることを見込まれています。

図 2-1-1 人口の推移及び将来推計（千葉県）



※ 平成 27 年(2015 年)以前は総務省統計局「国勢調査結果」による実績値。平成 32 年(2020 年)～平成 52 年(2040 年)は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成 25 年 3 月推計)」による推計値。高齢化率は、年齢不詳を除く総人口に占める割合。四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

表 2-1-1 人口及び高齢化率の将来推計（千葉県）

(単位：千人)

	総人口	高齢者人口			高齢化率
		65 歳以上	65～74 歳	75 歳以上	
平成 12 年 (2000 年)	5,926	837	516(8.7%)	321(5.4%)	14.1%
平成 17 年 (2005 年)	6,056	1,060	632(10.5%)	429(7.1%)	17.6%
平成 22 年 (2010 年)	6,216	1,320	766(12.5%)	554(9.0%)	21.5%
平成 27 年 (2015 年)	6,223	1,584	889(14.5%)	696(11.4%)	25.9%
平成 32 年 (2020 年)	6,122	1,764	867(14.2%)	897(14.6%)	28.8%
平成 37 年 (2025 年)	5,987	1,798	716(11.9%)	1,082(18.1%)	30.0%
平成 42 年 (2030 年)	5,806	1,822	684(11.8%)	1,137(19.6%)	31.4%
平成 47 年 (2035 年)	5,592	1,871	762(13.6%)	1,109(19.8%)	33.5%
平成 52 年 (2040 年)	5,358	1,956	861(16.1%)	1,095(20.4%)	36.5%

※ 出典等は上記(図 2-1-1)と同じ。

表 2-1-2 高齢者人口及び後期高齢者人口の増加率の高い都道府県

	増加率 順位	都道府県	平成27年 (人)	平成37年 (人)	増加数 (人)	増加率
高齢者	1	沖縄県	278,337	353,379	75,042	27.0%
	2	宮城県	588,240	678,155	89,915	15.3%
	3	滋賀県	337,877	384,696	46,819	13.9%
	4	福岡県	1,304,764	1,481,415	176,651	13.5%
	5	千葉県	1,584,419	1,797,765	213,346	13.5%
	—	全国	33,465,441	36,573,487	3,108,046	9.3%
後期高齢者	1	千葉県	695,819	1,082,206	386,387	55.5%
	2	埼玉県	766,125	1,176,765	410,640	53.6%
	3	神奈川県	983,889	1,485,344	501,455	51.0%
	4	大阪府	1,030,480	1,527,801	497,321	48.3%
	5	京都府	329,552	483,506	153,954	46.7%
	—	全国	16,125,763	21,785,638	5,659,875	35.1%

※ 総務省統計局「国勢調査結果」(各年10月1日現在)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」をもとに作成。

2 高齢者のいる世帯の状況と今後の推移

平成 27 年（2015 年）における県内の一般世帯 260 万 4 千世帯のうち、高齢世帯（世帯主の年齢が 65 歳以上の世帯）は 89 万 8 千世帯で、一般世帯に占める割合は 35.4%となっています。（表 2-2-1）

高齢世帯は今後も増加が見込まれており、平成 37 年（2025 年）には一般世帯 258 万 5 千世帯のうち高齢世帯数は 97 万 8 千世帯と、その割合は 37.8%まで上昇することが見込まれています。（表 2-2-1）

また、本県における一人暮らし高齢者は、平成 27 年（2015 年）の国勢調査では 25 万 8 千人でしたが、平成 37 年（2025 年）には 31 万 7 千人と約 1.2 倍に増加するものと見込まれており、特に 80 歳以上では 7 万 4 千人から 12 万 2 千人と、約 1.6 倍に増加するものと見込まれています（表 2-2-2）

こうしたことから、平成 37 年（2025 年）には 4 世帯に 1 世帯は高齢の一人暮らし又は高齢夫婦のみの世帯になると見込まれています。（表 2-2-1）

図 2-2-1 今後の高齢世帯数の推計（千葉県）

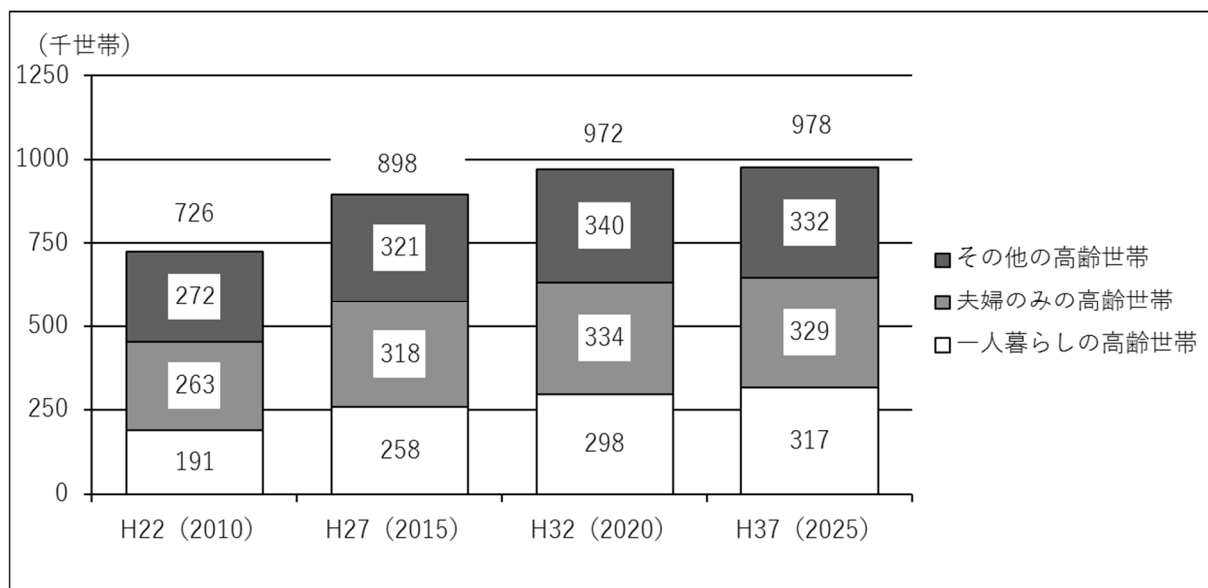


表 2-2-1 一般世帯数と高齢世帯数の推計（千葉県）（単位：世帯数）

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)
一般世帯数	2,512,441	2,604,839	2,604,147	2,585,092
一般世帯のうち 高齢世帯数	726,423 (29.6%)	897,673 (35.4%)	971,883 (37.3%)	978,134 (37.8%)
一般世帯のうち 夫婦のみ高齢世帯数(a)	262,663 (10.7%)	318,390 (12.6%)	333,627 (12.8%)	328,882 (12.7%)
一般世帯のうち 一人暮らし高齢世帯数 (b)	191,292 (7.8%)	258,253 (10.2%)	297,893 (11.4%)	317,196 (12.3%)
一般世帯のうち夫婦のみ又は 一人暮らし高齢世帯数 (a)+(b)	453,955 (18.5%)	576,643 (22.8%)	631,520 (24.3%)	646,078 (25.0%)

※ 一般世帯とは、総世帯のうち、学生寮の学生や病院の入院者などを除いた世帯のこと。
平成 27 年（2015 年）以前は、総務省統計局「国勢調査結果」、平成 32 年（2020 年）以降は、国立社会
安全保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計、2014 年（平成 26 年）4 月推計）」
による。平成 27 年以前の百分率は、世帯主が年齢不詳である世帯を除く一般世帯数に対する割合。

表 2-2-2 一人暮らし高齢者数の推移と将来推計（千葉県）（単位：人、%）

		一人暮らし高齢者数						高齢者 人口②	高齢者全体に 占める割合 (①/②)
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	計①		
平成12年 (2000年)	男性	11,298	8,208	5,109	2,990	2,266	29,871	366,762	8.1%
	女性	18,689	18,179	15,631	9,684	5,600	67,783	470,255	14.4%
	男女計	29,987 (30.7%)	26,387 (27.0%)	20,740 (21.2%)	12,674 (13.0%)	7,866 (8.1%)	97,654 (100.0%)	837,017	11.7%
平成17年 (2005年)	男性	16,276	12,195	8,416	4,909	3,359	45,155	475,954	9.5%
	女性	21,949	24,111	21,350	15,135	9,272	91,817	584,389	15.7%
	男女計	38,225 (27.9%)	36,306 (26.5%)	29,766 (21.7%)	20,044 (14.6%)	12,631 (9.2%)	136,972 (100.0%)	1,060,343	12.9%
平成22年 (2010年)	男性	25,325	17,320	11,697	7,331	4,167	65,840	597,060	11.0%
	女性	28,718	29,465	29,296	22,386	15,587	125,452	723,060	17.4%
	男女計	54,043 (28.3%)	46,785 (24.5%)	40,993 (21.4%)	29,717 (15.5%)	19,754 (10.3%)	191,292 (100.0%)	1,320,120	14.5%
平成27年 (2015年)	男性	36,510	25,257	16,750	10,584	7,371	96,472	718,312	13.4%
	女性	34,258	35,913	35,568	30,868	25,174	161,781	866,107	18.7%
	男女計	70,768 (27.4%)	61,170 (23.7%)	52,318 (20.3%)	41,452 (16.1%)	32,545 (12.6%)	258,253 (100.0%)	1,584,419	16.3%
平成32年 (2020年)	男性	32,669	31,543	21,155	13,937	10,094	109,398	790,708	13.8%
	女性	28,047	43,334	44,907	36,804	35,403	188,495	973,271	19.4%
	男女計	60,715 (20.4%)	74,877 (25.1%)	66,062 (22.2%)	50,741 (17.0%)	45,497 (15.3%)	297,893 (100.0%)	1,763,979	16.9%
平成37年 (2025年)	男性	29,239	28,178	26,443	17,485	13,801	115,147	797,644	14.4%
	女性	24,345	35,257	51,379	45,688	45,379	202,049	1,000,121	20.2%
	男女計	53,585 (16.9%)	63,435 (20.0%)	77,822 (24.5%)	63,173 (19.9%)	59,181 (18.7%)	317,196 (100.0%)	1,797,765	17.6%
平成42年 (2030年)	男性	34,684	25,272	23,231	21,328	17,638	122,154	804,067	15.2%
	女性	28,686	30,289	41,475	53,017	57,459	210,925	1,017,448	20.7%
	男女計	63,370 (19.0%)	55,561 (16.7%)	64,706 (19.4%)	74,346 (22.3%)	75,097 (22.5%)	333,079 (100.0%)	1,821,515	18.3%

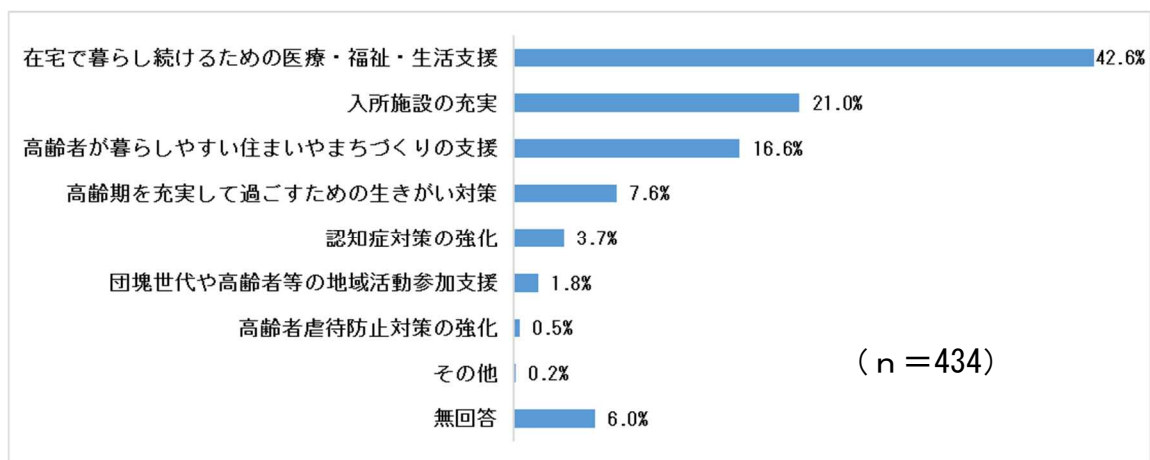
※平成 27 年（2015 年）以前は総務省統計局「国勢調査結果（各年 10 月 1 日現在）」による。
平成 32 年（2020 年）以降の一人暮らし高齢者数は、国立社会安全保障・人口問題研究所「日本の世
帯数の将来推計（都道府県別推計）（2014 年 4 月推計）」による。
平成 32 年（2015 年）以降の高齢者人口は国立社会安全保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推
計人口（平成 25 年 3 月推計）」による。
四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

3 県民の関心、要望

平成 28 年（2016 年）に実施した「県政に関する世論調査」によると、県政への要望として「高齢者の福祉を充実する」を選択した割合は全体で 2 番目に高い 28.2% であり、具体的な要望としては「在宅で暮らし続けるための医療・福祉・生活支援」の割合が最も高い結果となりました。（図 2-3-1）

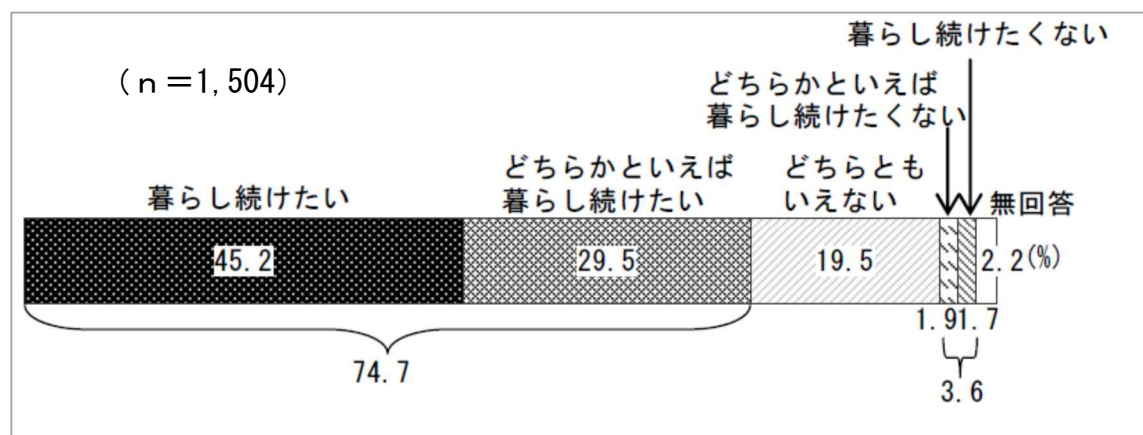
また、平成 27 年（2015 年）の同調査によると、約 75% の人が「介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けたい」「どちらかといえば暮らし続けたい」と回答しています。（図 2-3-2）

図 2-3-1 「高齢者の福祉を充実する」についての具体的な要望（千葉県）



※ 第 52 回県政に関する世論調査（平成 28 年）による。

図 2-3-2 介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けたいか否か（千葉県）



※ 第 51 回県政に関する世論調査（平成 27 年）による。

4 高齢者保健福祉圏域別の高齢化等の状況

(1) 人口（表 2-4-1）

「日本の地域別将来推計人口」によると、平成 27 年（2015 年）から平成 37 年（2025 年）にかけての減少幅が大きいのは香取海匠（11.9%）、安房（11.3%）、君津（8.6%）圏域です。

一方、千葉、東葛南部、東葛北部、印旛圏域では概ね横ばい又は 3%程度の減少となっています。

(2) 高齢者数（表 2-4-2）

平成 27 年（2015 年）の国勢調査結果では、高齢化率は、東葛南部が 22.9%と最も低く、千葉（24.9%）、東葛北部（25.6%）、印旛（25.2%）の各圏域も県平均（25.9%）を下回っています。一方、安房圏域では 39.1%と県平均を大きく上回り、人口の約 4 割が高齢者です。

また、平成 37 年（2025 年）には、千葉、印旛、君津、市原圏域においても、高齢化率が 30%を超えるなど、県全体での急速な高齢化が見込まれます。

既に高齢化率が 40%に近い安房圏域では、高齢者人口の減少が見込まれますが、高齢化率は 42.3%とゆるやかに上昇します。

(3) 後期高齢者数（表 2-4-3、図 2-4-1）

圏域別の後期高齢者人口について、平成 27 年（2015 年）と平成 37 年（2025 年）を比較すると、千葉、東葛南部、東葛北部、印旛の各圏域では後期高齢者人口が 6 割～8 割程度増加することが見込まれ、これらの圏域における後期高齢者人口の合計は 80 万 8 千人となり、県全体の後期高齢者人口の約 75%を占めることが見込まれています。

香取海匠及び安房圏域では後期高齢者人口の増加は 10%台にとどまる見込みです。

表 2-4-1 総人口の推移（圏域別）

（単位：人）

圏域	平成27年 (2015年)		平成37年 (2025年)		増加数	増加率	増加率順位
	高年齢人口	高齢化率	高年齢人口	高齢化率			
千 葉	971,882		966,503		▲ 5,379	▲0.6%	1
東 葛 南 部	1,738,624		1,692,211		▲ 46,413	▲2.7%	3
東 葛 北 部	1,356,996		1,321,842		▲ 35,154	▲2.6%	2
印 旛	710,071		686,101		▲ 23,970	▲3.4%	4
香 取 海 匝	280,770		247,264		▲ 33,506	▲11.9%	9
山 武 長 生 夷 隅	434,489		398,473		▲ 36,016	▲8.3%	6
安 房	128,451		114,000		▲ 14,451	▲11.3%	8
君 津	326,727		298,648		▲ 28,079	▲8.6%	7
市 原	274,656		261,985		▲ 12,671	▲4.6%	5
県 全 体	6,222,666		5,987,027		▲ 235,639	▲3.8%	—

※ 平成 27 年(2015 年)は総務省統計局「国勢調査結果」、平成 37 年(2025 年)は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」をもとに作成。

表 2-4-2 高齢者人口等の推移（圏域別）

（単位：人）

圏域	平成27年(2015年)		平成37年(2025年)		増加数	増加率	増加率順位
	高年齢人口	高齢化率	高年齢人口	高齢化率			
千 葉	238,213	24.9%	294,069	30.4%	55,856	23.4%	1
東 葛 南 部	386,460	22.9%	437,841	25.9%	51,381	13.30%	4
東 葛 北 部	343,065	25.6%	388,617	29.4%	45,552	13.28%	5
印 旛	177,949	25.2%	208,390	30.4%	30,441	17.1%	2
香 取 海 匝	89,471	31.9%	90,932	36.8%	1,461	1.6%	8
山 武 長 生 夷 隅	138,452	32.1%	149,574	37.5%	11,122	8.0%	7
安 房	50,099	39.1%	48,217	42.3%	▲ 1,882	▲3.8%	9
君 津	89,896	27.7%	98,106	32.9%	8,210	9.1%	6
市 原	70,814	26.1%	82,019	31.3%	11,205	15.8%	3
県 全 体	1,584,419	25.9%	1,797,765	30.0%	213,346	13.5%	—

※ 平成 27 年(2015 年)は総務省統計局「国勢調査結果」、平成 37 年(2025 年)は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」をもとに作成。
平成 27 年の高齢化率は年齢不詳を除く総人口に対する割合。

表 2-4-3 後期高齢者人口の増加数（圏域別）

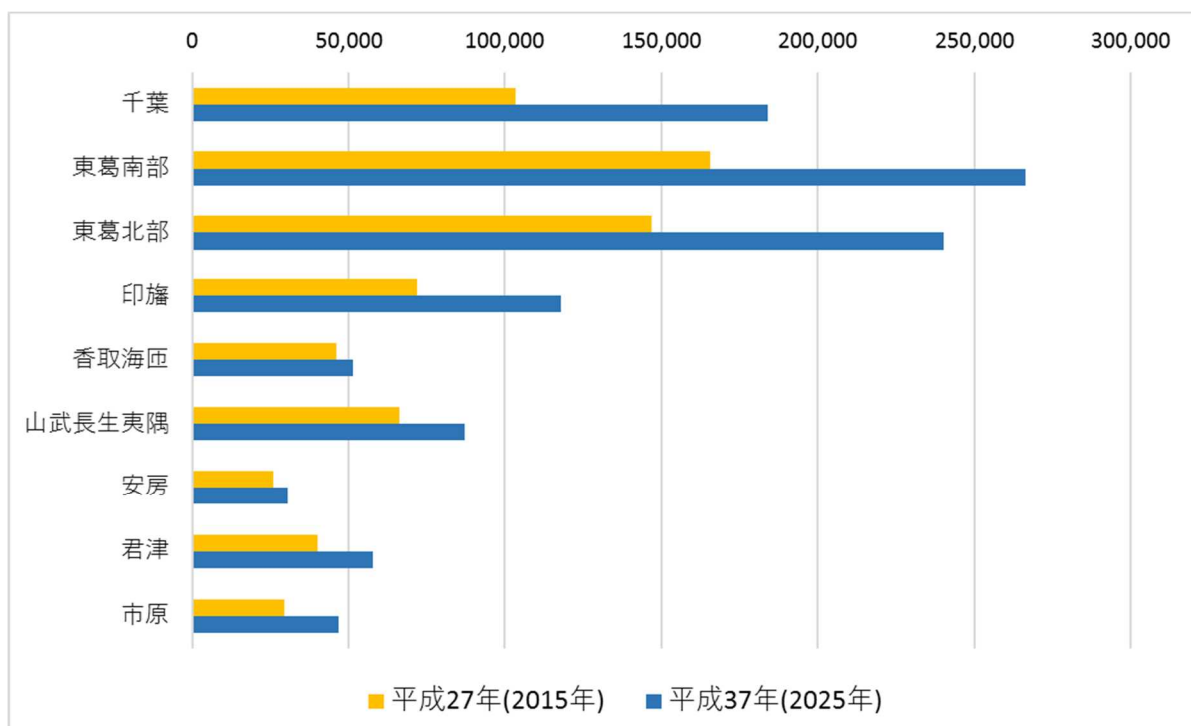
（単位：人）

圏域	平成27年 (2015年)	平成37年 (2025年)	増加数	増加率	増加率順位
千葉	103,430	184,110	80,680	78.0%	1
東葛南部	165,744	266,302	100,558	60.7%	4
東葛北部	146,900	240,149	93,249	63.5%	3
印旛	71,877	117,799	45,922	63.9%	2
香取海匝	45,949	51,505	5,556	12.1%	9
山武長生夷隅	66,307	87,169	20,862	31.5%	7
安房	25,879	30,426	4,547	17.6%	8
君津	40,246	57,822	17,576	43.7%	6
市原	29,487	46,924	17,437	59.1%	5
県全体	695,819	1,082,206	386,387	55.5%	—

※ 平成 27 年(2010 年)は総務省統計局「国勢調査結果」、平成 37 年(2025 年)は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」をもとに作成。

図 2-4-1 後期高齢者人口の将来推計（圏域別）

（単位：人）



※ 出典は上記表 2-4-3 と同じ。

II 高齢者の現状と見込み

表 2-4-4 人口の推移(圏域別)

(単位:人、%)

圏 域		平成17年(2005年)		平成22年(2010年)		平成27年(2015年)	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
千葉	総人口	924,319		961,749		971,882	
	40～64歳	320,369	34.8%	322,190	34.7%	335,016	35.0%
	65～74歳	96,891	10.5%	121,134	13.0%	134,783	14.1%
	75歳以上	55,340	6.0%	77,716	8.4%	103,430	10.8%
	65歳以上	152,231	16.6%	198,850	21.4%	238,213	24.9%
東葛南部	総人口	1,634,059		1,710,000		1,738,624	
	40～64歳	546,421	33.7%	568,421	33.8%	581,997	34.5%
	65～74歳	156,182	9.6%	194,563	11.6%	220,716	13.1%
	75歳以上	89,355	5.5%	123,536	7.3%	165,744	9.8%
	65歳以上	245,537	15.1%	318,099	18.9%	386,460	22.9%
東葛北部	総人口	1,288,628		1,341,961		1,356,996	
	40～64歳	453,933	35.3%	452,314	34.3%	452,376	33.8%
	65～74歳	134,635	10.5%	169,267	12.8%	196,165	14.7%
	75歳以上	80,812	6.3%	110,558	8.4%	146,900	11.0%
	65歳以上	215,447	16.8%	279,825	21.2%	343,065	25.6%
印旛	総人口	684,129		704,476		710,071	
	40～64歳	253,190	37.0%	251,419	35.8%	244,537	34.6%
	65～74歳	63,785	9.3%	83,302	11.9%	106,072	15.0%
	75歳以上	44,146	6.5%	56,156	8.0%	71,877	10.2%
	65歳以上	107,931	15.8%	139,458	19.8%	177,949	25.2%
香取海匝	総人口	314,902		299,558		280,770	
	40～64歳	112,091	35.6%	107,329	35.9%	97,003	34.6%
	65～74歳	39,701	12.6%	38,478	12.9%	43,522	15.5%
	75歳以上	37,865	12.0%	43,277	14.5%	45,949	16.4%
	65歳以上	77,566	24.7%	81,755	27.3%	89,471	31.9%
山武長生夷隅	総人口	466,146		455,111		434,489	
	40～64歳	167,488	36.0%	162,788	35.9%	148,204	34.3%
	65～74歳	55,958	12.0%	60,527	13.3%	72,145	16.7%
	75歳以上	52,225	11.2%	60,397	13.3%	66,307	15.4%
	65歳以上	108,183	23.2%	120,924	26.6%	138,452	32.1%
安房	総人口	141,543		136,110		128,451	
	40～64歳	49,804	35.2%	46,433	34.1%	40,718	31.8%
	65～74歳	20,783	14.7%	21,116	15.5%	24,220	18.9%
	75歳以上	22,750	16.1%	25,039	18.4%	25,879	20.2%
	65歳以上	43,533	30.8%	46,155	33.9%	50,099	39.1%
君津	総人口	322,481		326,908		326,727	
	40～64歳	117,529	36.5%	114,322	35.0%	109,696	33.8%
	65～74歳	35,669	11.1%	42,354	13.0%	49,650	15.3%
	75歳以上	27,873	8.6%	34,065	10.4%	40,246	12.4%
	65歳以上	63,542	19.7%	76,419	23.4%	89,896	27.7%
市原	総人口	280,255		280,416		274,656	
	40～64歳	103,160	36.9%	99,387	35.7%	94,099	34.7%
	65～74歳	28,082	10.0%	35,119	12.6%	41,327	15.2%
	75歳以上	18,291	6.5%	23,516	8.5%	29,487	10.9%
	65歳以上	46,373	16.6%	58,635	21.1%	70,814	26.1%
県全体	総人口	6,056,462		6,216,289		6,222,666	
	40～64歳	2,123,985	35.2%	2,124,603	34.7%	2,103,646	34.3%
	65～74歳	631,686	10.5%	765,860	12.5%	888,600	14.5%
	75歳以上	428,657	7.1%	554,260	9.0%	695,819	11.4%
	65歳以上	1,060,343	17.6%	1,320,120	21.5%	1,584,419	25.9%

※ 総務省統計局「国勢調査結果」(各年10月1日現在)をもとに作成。
構成比は、年齢不詳を除く総人口に占める割合。

表 2-4-5 推計人口（圏域別）

（単位：人、％）

圏 域		平成32年（2020年）		平成37年（2025年）		平成42年（2030年）	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
千葉	総人口	979,977		966,503		944,742	
	40～64歳	338,061	34.5%	336,652	34.8%	319,335	33.8%
	65～74歳	134,115	13.7%	109,959	11.4%	110,468	11.7%
	75歳以上	153,345	15.6%	184,110	19.0%	191,351	20.3%
	65歳以上	287,460	29.3%	294,069	30.4%	301,819	31.9%
東葛南部	総人口	1,711,552		1,692,211		1,659,453	
	40～64歳	608,058	35.5%	618,930	36.6%	594,885	35.8%
	65～74歳	206,945	12.1%	171,539	10.1%	180,614	10.9%
	75歳以上	219,902	12.8%	266,302	15.7%	276,291	16.6%
	65歳以上	426,847	24.9%	437,841	25.9%	456,905	27.5%
東葛北部	総人口	1,343,200		1,321,842		1,288,433	
	40～64歳	458,394	34.1%	465,173	35.2%	450,386	35.0%
	65～74歳	185,743	13.8%	148,468	11.2%	142,967	11.1%
	75歳以上	195,697	14.6%	240,149	18.2%	251,328	19.5%
	65歳以上	381,440	28.4%	388,617	29.4%	394,295	30.6%
印旛	総人口	699,576		686,101		666,649	
	40～64歳	235,023	33.6%	231,718	33.8%	225,520	33.8%
	65～74歳	108,155	15.5%	90,591	13.2%	80,619	12.1%
	75歳以上	91,984	13.1%	117,799	17.2%	129,719	19.5%
	65歳以上	200,139	28.6%	208,390	30.4%	210,338	31.6%
香取海匝	総人口	265,070		247,264		229,376	
	40～64歳	87,311	32.9%	79,616	32.2%	73,182	31.9%
	65～74歳	45,663	17.2%	39,427	15.9%	34,294	15.0%
	75歳以上	46,314	17.5%	51,505	20.8%	53,731	23.4%
	65歳以上	91,977	34.7%	90,932	36.8%	88,025	38.4%
山武長生夷隅	総人口	419,887		398,473		375,638	
	40～64歳	136,020	32.4%	126,287	31.7%	118,701	31.6%
	65～74歳	73,599	17.5%	62,405	15.7%	54,454	14.5%
	75歳以上	74,662	17.8%	87,169	21.9%	92,372	24.6%
	65歳以上	148,261	35.3%	149,574	37.5%	146,826	39.1%
安房	総人口	121,816		114,000		106,190	
	40～64歳	36,865	30.3%	34,131	29.9%	31,525	29.7%
	65～74歳	22,919	18.8%	17,791	15.6%	14,560	13.7%
	75歳以上	27,536	22.6%	30,426	26.7%	30,577	28.8%
	65歳以上	50,455	41.4%	48,217	42.3%	45,137	42.5%
君津	総人口	310,638		298,648		284,809	
	40～64歳	102,809	33.1%	98,872	33.1%	94,097	33.0%
	65～74歳	48,462	15.6%	40,284	13.5%	35,451	12.4%
	75歳以上	48,785	15.7%	57,822	19.4%	61,236	21.5%
	65歳以上	97,247	31.3%	98,106	32.9%	96,687	33.9%
市原	総人口	270,769		261,985		251,121	
	40～64歳	90,858	33.6%	88,478	33.8%	85,538	34.1%
	65～74歳	41,865	15.5%	35,095	13.4%	30,800	12.3%
	75歳以上	38,288	14.1%	46,924	17.9%	50,683	20.2%
	65歳以上	80,153	29.6%	82,019	31.3%	81,483	32.4%
県全体	総人口	6,122,485		5,987,027		5,806,411	
	40～64歳	2,093,399	34.2%	2,079,857	34.7%	1,993,169	34.3%
	65～74歳	867,466	14.2%	715,559	12.0%	684,227	11.8%
	75歳以上	896,513	14.6%	1,082,206	18.1%	1,137,288	19.6%
	65歳以上	1,763,979	28.8%	1,797,765	30.0%	1,821,515	31.4%

※ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」をもとに作成。

図 2-4-2 市町村ごとの高齢化の状況（平成 27 年 10 月 1 日現在）

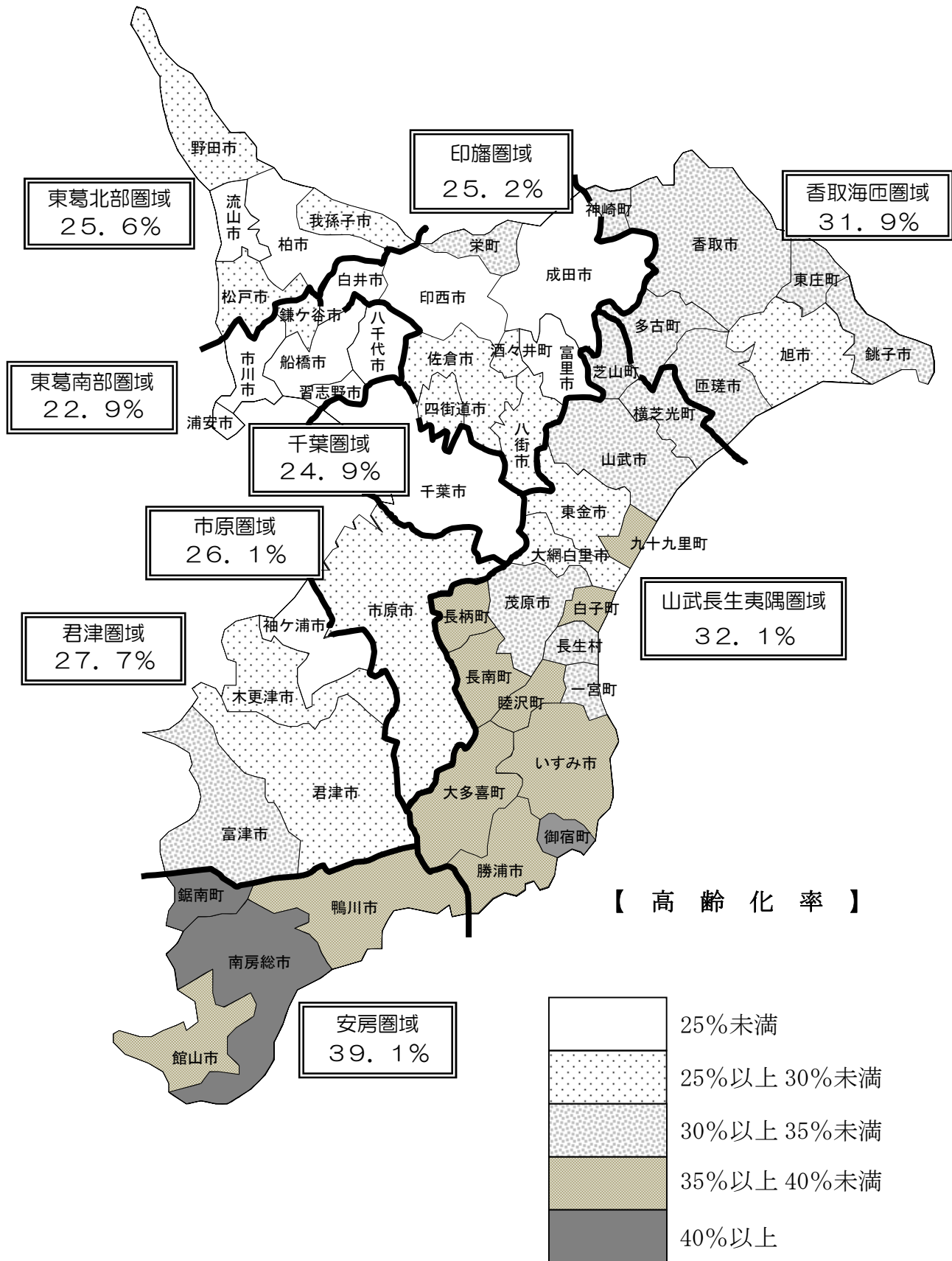
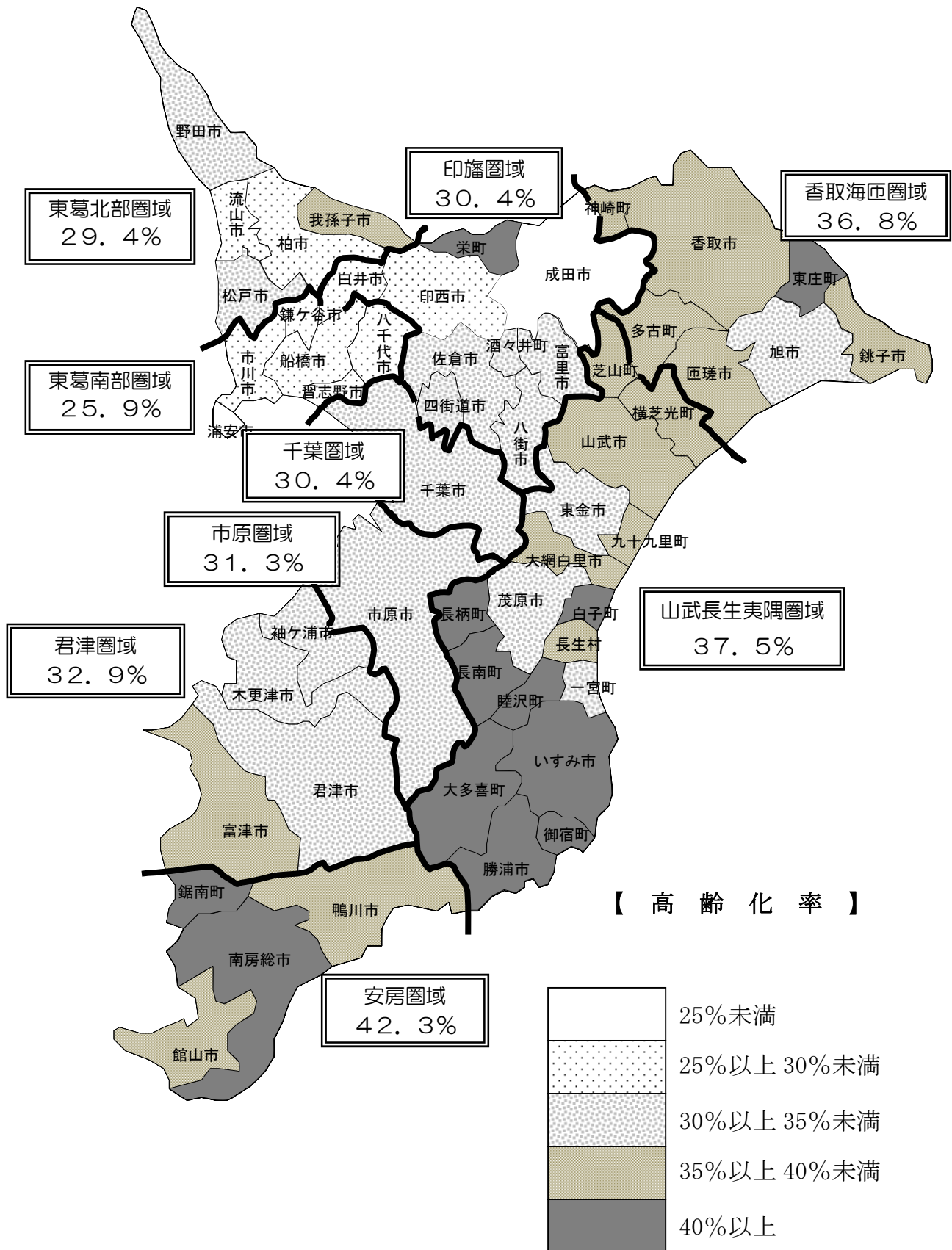


図 2-4-3 市町村ごとの高齢化の状況（平成 37 年推計値）



※ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」をもとに作成。

II 高齢者の現状と見込み

(4) 一人暮らし高齢者の状況 (表 2-4-6)

平成 27 年 (2015 年) の一人暮らし高齢者数の状況は、県平均の 16.3% を超えているのが千葉(18.4%)、東葛南部(18.5%)、東葛北部(16.6%)、安房(17.5%) となっています。

また、千葉、東葛南部、東葛北部の 3 圏域の一人暮らし高齢者数は 172,213 人と、県全体の一人暮らし高齢者数の約 67% を占めています。

表 2-4-6 一人暮らし高齢者の割合 (圏域別) (単位: 人、%)

圏 域	一人暮らし 高齢者数 ①	高齢者人口 ②	高齢者に占める 割合 ①/②
千葉	43,847	238,213	18.4%
東葛南部	71,561	386,460	18.5%
東葛北部	56,805	343,065	16.6%
印旛	23,127	177,949	13.0%
香取海匠	11,149	89,471	12.5%
山武長生夷隅	19,758	138,452	14.3%
安房	8,763	50,099	17.5%
君津	12,686	89,896	14.1%
市原	10,557	70,814	14.9%
県全体	258,253	1,584,419	16.3%

※ 総務省統計局「国勢調査結果 (平成 27 年 10 月 1 日現在)」をもとに作成。

(5) 医療・介護等の地域資源の状況

① 在宅医療分野（表 2-4-8）

在宅医療分野の地域資源の状況を、圏域ごとに高齢者人口 10 万人当たりの数（以下「高齢者人口 10 万対」という。）で比較したところ、千葉、東葛南部、東葛北部の各圏域は、県平均を上回って提供されている項目が多くありますが、その他の圏域では県平均を下回っている項目が多い状況となっています。

表 2-4-7 地域資源の状況（在宅医療分野）（単位：施設数）

	在宅患者 訪問診療 実施診療 所・病院	在宅患者 訪問診療 （居宅） 実施歯科 診療所	在宅療養 支援診療 所・病院	在宅療養 支援歯科 診療所	在宅患者 訪問薬剤 管理指導料 届出薬局	訪問看護	訪問リハ	通所リハ
千葉	97	38	72	29	303	453	367	49
東葛南部	135	87	105	110	452	770	677	58
東葛北部	128	96	96	106	369	686	589	53
印旛	57	41	31	29	190	257	224	29
香取海匠	39	13	16	7	84	130	96	20
山武長生夷隅	52	26	15	16	130	176	144	26
安房	34	6	16	2	46	84	65	18
君津	29	20	15	14	109	145	118	16
市原	21	15	10	13	74	111	91	17
県計	592	342	376	326	1,757	2,812	2,371	286
（参考）全国計	23,289	9,483	14,836	9,872	49,543	—	—	7,638

※在宅患者訪問診療実施診療所・病院、在宅患者訪問診療（居宅）実施歯科診療所：平成 26 年医療施設調査（平成 26 年 10 月時点）をもとに作成。

※在宅療養支援診療所・病院、在宅療養支援歯科診療所、在宅患者訪問薬剤管理指導料届出薬局：関東信越厚生局千葉事務所HP（平成 29 年 8 月 1 日）をもとに作成。

※訪問看護、訪問リハ、通所リハ：千葉県調べ（平成 29 年 4 月 1 日現在）

表 2-4-8 地域資源の状況（在宅医療分野）【高齢者人口 10 万対】

	在宅患者 訪問診療 実施診療 所・病院	在宅患者 訪問診療 （居宅） 実施歯科 診療所	在宅療養 支援診療 所・病院	在宅療養 支援歯科 診療所	在宅患者 訪問薬剤 管理指導料 届出薬局	訪問看護	訪問リハ	通所リハ
千葉	40.0	15.7	29.7	12.0	125.0	186.8	151.4	20.2
東葛南部	34.4	22.2	26.8	28.0	115.2	196.2	172.5	14.8
東葛北部	36.3	27.2	27.2	30.0	104.5	194.4	166.9	15.0
印旛	30.3	21.8	16.5	15.4	101.0	136.7	119.1	15.4
香取海匠	42.4	14.1	17.4	7.6	91.4	141.5	104.5	21.8
山武長生夷隅	36.1	18.1	10.4	11.1	90.3	122.3	100.1	18.1
安房	66.5	11.7	31.3	3.9	90.0	164.3	127.2	35.2
君津	31.1	21.4	16.1	15.0	116.8	155.4	126.5	17.1
市原	27.9	19.9	13.3	17.3	98.2	147.4	120.8	22.6
県平均	36.3	21.0	23.0	20.0	107.7	172.4	145.3	17.5
（参考）全国平均	70.6	28.7	42.3	28.1	141.3	—	—	22.1

※高齢者人口は、総合企画部統計課「千葉県年齢別・町丁字別人口」（平成 29 年 4 月 1 日現在）による。

②生活支援分野（表 2-4-10）

生活支援分野の地域資源の状況を、圏域ごとに高齢者人口 10 万対で比較したところ、老人クラブ会員数と認知症サポーター及び認知症キャラバン・メイト数がともに県平均を上回っているのは印旛圏域で、どちらも下回っているのが東葛北部圏域です。千葉、東葛南部、君津の各圏域では認知症サポーター数等が上回っていますが老人クラブ数は下回っており、香取海匝、山武長生夷隅、安房、市原の各圏域ではその逆の傾向が見られます。

また、シルバー人材登録数は、東葛北部、印旛、香取海匝の各圏域が県平均を上回っています。

表 2-4-9 地域資源の状況（生活支援分野）（単位：人）

	老人クラブ会員数 （※1）	認知症サポーター＋ キャラバン・メイト数 （※1）	シルバー人材登録数 （※2）
千葉	13,486	70,607	2,650
東葛南部	29,309	81,471	5,319
東葛北部	23,860	57,965	5,961
印旛	16,913	42,235	3,802
香取海匝	15,445	14,435	1,375
山武長生夷隅	15,626	23,345	1,994
安房	6,856	10,061	587
君津	4,295	20,663	1,286
市原	9,159	12,537	507
県計	134,949	333,319	23,481

（※1）千葉県調べ（平成 29 年 3 月 31 日現在）

（※2）平成 28 年度全国シルバー人材センター事業協会資料をもとに作成。

表 2-4-10 地域資源の状況（生活支援分野）【高齢者人口 10 万対】

	老人クラブ会員数	認知症サポーター＋ キャラバン・メイト数	シルバー人材登録数
千葉	5,562	29,122	1,093
東葛南部	7,469	20,762	1,355
東葛北部	6,760	16,423	1,689
印旛	8,993	22,457	2,022
香取海匝	16,806	15,707	1,496
山武長生夷隅	10,860	16,225	1,386
安房	13,413	19,684	1,148
君津	4,603	22,144	1,378
市原	12,160	16,645	673
県平均	8,272	20,431	1,439

※高齢者人口は、総合企画部統計課「千葉県年齢別・町丁字別人口」（平成 29 年 4 月 1 日現在）による。

③住まい分野（表 2-4-12）

住まい（施設系住居含む）分野の地域資源の状況を、圏域ごとに高齢者人口 10 万対で比較したところ、高齢化率が県平均を上回っている香取海匝、山武長生夷隅、安房、君津、市原の各圏域のうち市原を除いた圏域では、特別養護老人ホーム及び老人保健施設は県平均を上回って整備が進んでいる状況です。一方、千葉、東葛北部の各圏域では、特別養護老人ホームや老人保健施設の整備は県平均を下回っていますが、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅は県平均を上回って整備が進んでいます。

軽費老人ホーム及び養護老人ホームは、東葛南部、東葛北部、印旛の各圏域では県平均を下回っている状況です。

表 2-4-11 地域資源の状況（住まい、施設分野）

	特別養護老人ホーム	老人保健施設	有料老人ホーム	軽費老人ホーム	養護老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	県営住宅・市町村営住宅
千葉	3,489	2,152	5,738	850	130	1,743	14,041
東葛南部	5,029	3,104	6,036	971	152	2,125	7,527
東葛北部	5,155	3,137	6,629	710	165	3,017	4,978
印旛	3,248	1,773	2,260	360	90	806	3,719
香取海匝	1,627	1,004	104	335	260	298	2,488
山武長生夷隅	2,613	1,535	1,504	265	259	167	2,872
安房	961	756	264	80	140	120	546
君津	1,811	960	1,490	250	130	669	2,266
市原	886	792	570	340	50	266	3,081
県計	24,819	15,213	24,595	4,161	1,376	9,211	41,518

※住宅課、高齢者福祉課、医療整備課調べ

※特別養護老人ホーム、老人保健施設、有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム：平成 29 年 4 月 1 日時点

サービス付き高齢者向け住宅、県営・市町村営住宅：平成 29 年 3 月 31 日時点

※サービス付き高齢者向け住宅は登録戸数。県営住宅・市町村営住宅は戸数。その他は入所定員数。

表 2-4-12 地域資源の状況（施設）【高齢者人口 10 万対】

	特別養護老人ホーム	老人保健施設	有料老人ホーム	軽費老人ホーム	養護老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	県営住宅・市町村営住宅
千葉	1,439	888	2,367	351	54	719	5,791
東葛南部	1,282	791	1,538	247	39	542	1,918
東葛北部	1,461	889	1,878	201	47	855	1,410
印旛	1,727	943	1,202	191	48	429	1,977
香取海匝	1,770	1,093	113	365	283	324	2,707
山武長生夷隅	1,816	1,067	1,045	184	180	116	1,996
安房	1,880	1,479	517	157	274	235	1,068
君津	1,941	1,029	1,597	268	139	717	2,428
市原	1,176	1,051	757	451	66	353	4,090
県平均	1,521	933	1,508	255	84	565	2,545

※高齢者人口は、総合企画部統計課「千葉県年齢別・町丁字別人口」（平成 29 年 4 月 1 日現在）による。

5 地域別の課題

(1) 都市部

後期高齢者の急増に伴い、要介護（要支援）高齢者及び認知症高齢者も急増し、医療や介護ニーズの増大が見込まれることから、訪問診療や訪問看護等の在宅医療の基盤整備と併せて、医療機関の機能分化や相互の連携体制、介護との連携体制の構築を進め、効率的な仕組みづくりに取り組む必要があります。

また、在宅生活を維持するために住まいのバリアフリー化を促進する必要があります。

あわせて、高齢者の単身世帯が急増することから、地域での見守りと介護保険制度を組み合わせた重層的な見守り支援体制を構築していくことが重要です。

更に、在宅生活が困難になった場合に必要な特別養護老人ホーム等の需要が今後も見込まれるため、計画的な整備も必要です。

(2) 都市部以外

今後、高齢者人口が減少する市町村もありますが、総人口も減少することから高齢化率は今後もゆるやかに増加していくと見込まれます。

在宅医療資源は、県平均を下回っている地域が多いため引き続き基盤整備を進めていく必要があります。

なお、特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設は県平均を上回って整備されていることから、今後の需要を見込んだ計画的な整備が必要です。

また、今後はこれらの社会福祉施設等を、在宅医療・介護推進のために活用するなどの取組も推進していく必要があります。

現在のところ、高齢者の単身世帯の割合は都市部と比較すると少ないものの、今後は増加が見込まれていることから、地域での見守り支援のほか、少ない公共交通機関を補うための移動や買い物等の生活支援体制についても取り組む必要があります。